モーションセンサー式モニター付ビデオカメラ

インテリコーダー

AC201

取扱説明書

最初に接続ケーブルを接続せずに、カメラやレコーダーを回転させないで下さい。
接続ケーブルの破損を引き起こす原因となります。

【メモリカードをお使い下さい】

インテリコーダーに内蔵しているメモリは簡易的な記録に適した容量です。
防犯性を確保する為にもメモリカードをご使用いただくことをお勧めします。

はじめに

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく取付け、お使いください。
お読みになった後は、保証書と共に保管してください。

もくじ

安全上のご注意

●安全のために注意してください

本製品を安全にご使用いただくには正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが重要です。製品をご使用になる前に本誌をよくお読みになり、内容を理解されてから使用してください。また、本誌に書かれていない方法での使用は絶対に避けてください。規定外でご使用になったことにより発生した人身、物損事故などについて弊社は一切の責任を負いかねます。

●表示説明

表示	説明
⚠警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	取扱いを誤った場合、人が死亡または傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示します。

記号	説明	記号	説明
	製品の取扱いにおいて禁止行為を告げる記号です。記号の中に禁止項目さらに具体的な禁止事項が書かれています。		製品の取扱いにおいて注意を告げる記号です。記号の中に注意項目さらに具体的な注意事項が書かれています。

⚠警告

記号	内容
分解禁止	分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。
使用禁止	本製品は一般家庭を対象とした簡易式監視システムです。人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないでください。
使用禁止	万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常な状態になった場合、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源を切り、弊社窓口へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
使用禁止	ACアダプタは必ず付属のものを使用してください。指定以外のものを使用すると機器の故障の原因となり、その場合二次破壊を生じる危険があります。
使用禁止	コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はおやめください。
水かけ禁止	付属のカメラは防水仕様ですが、ホース等で直接水をかけないでください。
禁　　止	電源コード・プラグ類を傷つけたり、破損したり、加工しないでください。又、重い物をのせたり、加熱したり引っ張ったりすると電源コード・プラグ類が破損し、火災、感電の原因となります。

⚠注意

⚠使用注意	本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では規格等が異なりますので使用できません。
⚠使用注意	本製品は安全の補助的役割としてお使いください。使用中に発生した事故、盗難等に関しては一切の責任を負いかねます。
⚠衝撃注意	本製品は精密機械です。落下や衝撃は避けてください。
⚠注　　意	電源プラグ・ジャックには異物を入れないでください。
⚠使用注意	カメラを直接強い光（太陽や照明等）に向けないでください。故障の原因になります。
⚠使用注意	本製品を湿気や埃の多い所、油煙・湯気の当たるような所で使用しないでください。
⚠感電注意	濡れた手で電源プラグ・ジャックの抜き差しはしないでください。

●あらかじめご了承ください

●本製品に暗視機能はありません、夜間にご使用の際は最低限の照明が必要になります。ドアへの取付けにつきましては賃貸等、お客様のお住まいにより条件が異なります。必ず建物を所有する方の了承のもとでお取付ください。
●本製品を寒い場所でご使用になるとディスプレイに残像が残る場合があります。これは故障ではありません。
●仕様は商品改善のため予告なく変更する場合があります。
●センサーはPIR赤外線方式です。温度の変化を検知するため、換気口付近やボイラー、湯沸し機等熱源の近くでは、誤作動を起こす場合があります。

●ビデオカメラを不正使用しないで下さい。。
●本製品を使用しないときは、モードスイッチを「PLAY」にしてください。電源を入れるまで移動探知がオフになり、待機状態になります。

●プライバシー認識

●映像や音声の監視装置を操作するときは、常に慎重にお使いください。特に、プライバシーの認められた場所や予測される場所ではご配慮ください。

●気をつけて下さい!　お手入れについて

●レンズ面を強い洗剤や研磨剤入りの洗剤で拭かないで下さい。レンズ用ティッシュ、綿棒あるいはエタノールをお使いください。
●本製品を爆発性、又は可燃性のあるガスの前では使用しないで下さい。
●先のとがったものでディスプレイ面に触らないで下さい。
●掃除をする前には、本製品の電源は切ってください。
●アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンや研磨剤入りの洗剤は使用しないで下さい。変質、変色の原因となります。
●汚れた時は乾いた布を使って、カメラ本体を拭いてください。汚れがひどい場合には湿らせた布で掃除してください。

●メモリカードをお使い下さい

●インテリコーダーに内蔵しているメモリは簡易的な記録に適した容量です。防犯性を確保する為にもメモリカードをご使用いただくことをお勧めします。

●破損に注意!!

●最初に接続ケーブルを接続せずに、カメラやレコーダーを回転させないで下さい。接続ケーブルの破損を引き起こす原因となります。

各部の名称と機能

●まずセット内容を確認してください

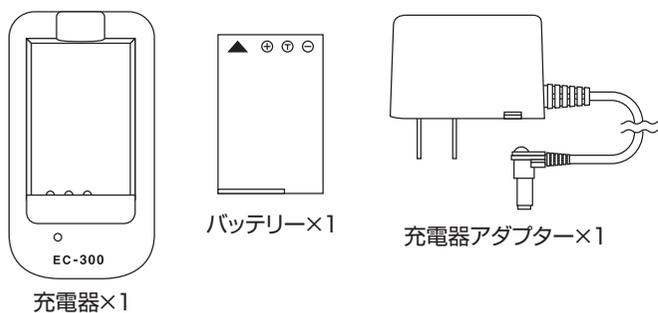
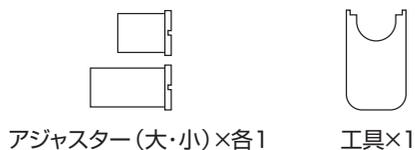
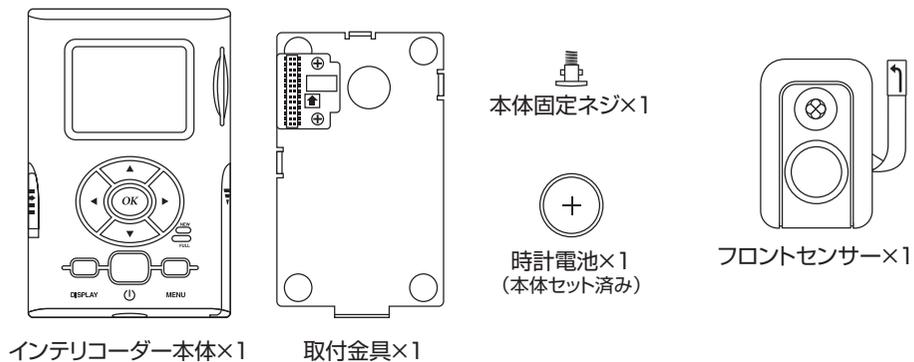
本体固定ネジ×1

時計電池×1
（本体セット済み）

フロントセンサー×1

インテリコーダー本体×1　取付金具×1

アジャスター（大・小）×各1　工具×1

充電器×1　バッテリー×1　充電器アダプター×1

クイックスタートガイド 取付編・使い方編×各1
インテリコーダー取扱説明書×1

●インテリコーダー本体の名称と機能

本体は室内側に取付けます。

本体正面

スピーカー
PLAYモードのとき、
録画したファイルの音声を再生

メモリカード挿入スロット
SD（Secure Digital Memory Card）・MMC（MultiMedia Card）カードの使用ができます。
※メモリカードについて（P.13）

（液晶）ディスプレイ
1.5インチカラー
LTPS（557×324）画素

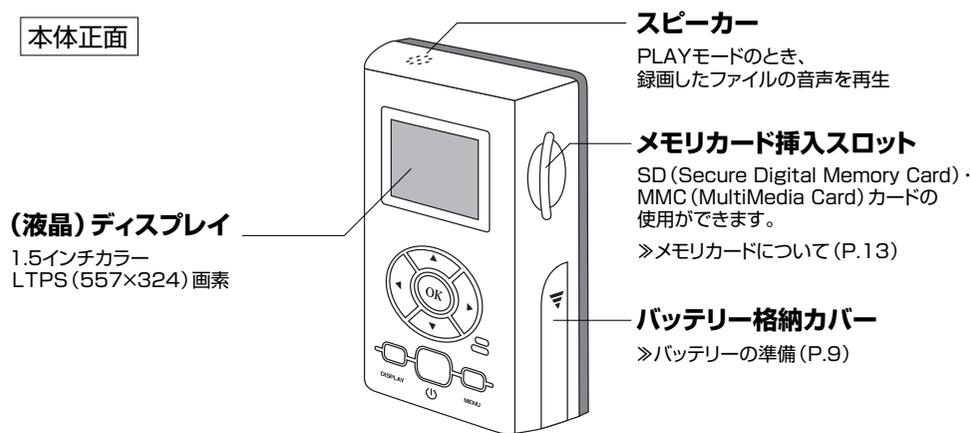
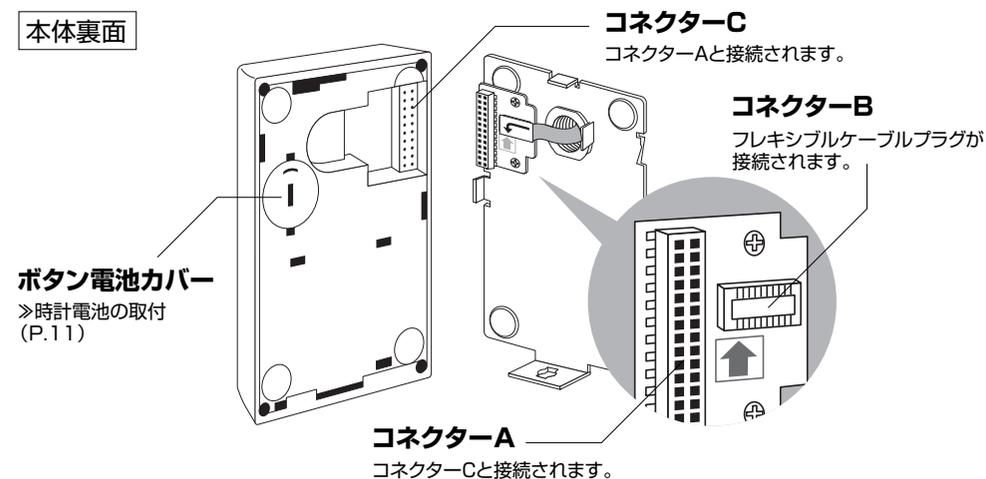
バッテリー格納カバー
※バッテリーの準備（P.9）

本体裏面

コネクターC
コネクターAと接続されます。

コネクターB
フレキシブルケーブルプラグが接続されます。

ボタン電池カバー
※時計電池の取付（P.11）

コネクターA
コネクターCと接続されます。

各部の名称と機能　つづき

●フロントセンサーの名称と機能

本体は屋外側に取付けます。

フロントセンサー表面

フロントセンサー裏面

●コントロールパネル

●動作表示

バッテリーの準備

●バッテリーの充電

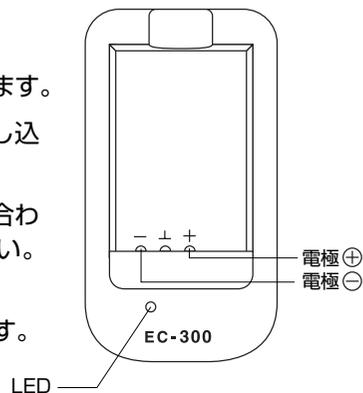
使用前はバッテリーを十分充電してください。

1 ACアダプターのプラグを充電器に接続します。

2 ACアダプターのプラグをコンセントに差し込んでください。赤いLEDが点灯します。

3 表示を見て、バッテリーと充電器の極性を合わせ、バッテリーを充電器に挿入してください。赤いLEDが点滅します。

4 充電が完了すると、LEDが緑色に変わります。

5 バッテリーを外してください。

info

●充電は、約2時間かかります。

バッテリー寿命を長持ちさせるには…

●使用しない間は、インテリコーダーからバッテリーを外し、湿気のない冷暗所で保管してください。
●バッテリー端子をきれいにしておいてください。

⚠ バッテリーに関する安全上の注意

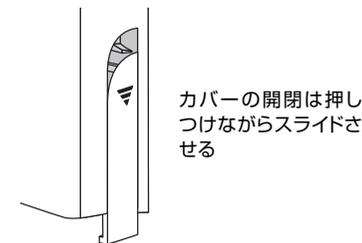
●バッテリーを火のそばには近づけないでください。また、火の中に廃棄しないでください。
●プラスとマイナスの端子を直接接続しないでください（ショートします）。
●決して、バッテリーを分解したり、組み立て直したりしないでください。
●バッテリーを落したり、ガタガタ震動させたりしないでください。
●バッテリーは本製品以外では使用しないで下さい。
●極度に高温の中でバッテリーを使用すると、自動的に安全装置が作動し操作を停止します。
●不正な使用やバッテリー不良の場合、黄色のLEDが点灯することがあります。
●電源プラグやジャックなどの金属部分に、金属製の物を接触させないでください。漏電をおこす原因となり、充電器を破損させる恐れがあります。
●バッテリーは湿気厳禁です。
●バッテリー寿命は、繰り返して使用したり、充電することで、次第に短くなります。もし、十分に充電した後でも大幅に作動時間が短くなったら、新しいバッテリーと交換してください。その際、古いバッテリーは適切に廃棄してください。
●一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となったバッテリーは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、回収を行っている市町村の指示に従って、廃棄してください。
●長期間バッテリーを使用されないときは、一度バッテリーを十分に充電してから、再び完全に放出するまで使い切って、バッテリーを良好な状態に保ってください。

●バッテリーを本体にいれる

1 格納カバーを押しつけながら下にスライドさせます。格納カバーが上に開きます。

2 十分に充電したバッテリーを挿入します。表示を見て、バッテリーと極性を合わせてください。オレンジ色のレバーを下に押し付けながらバッテリーを挿入してください。

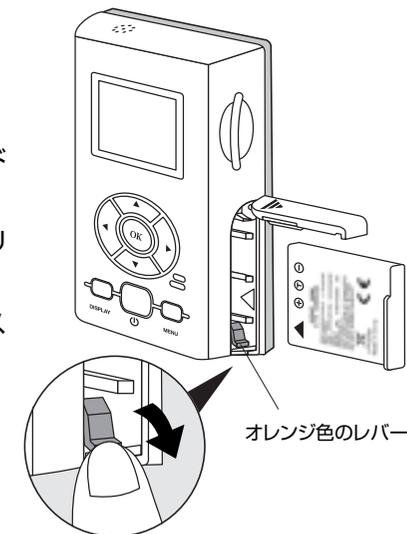
3 格納カバーを下ろし、押しつけながら上にスライドさせて、格納カバーを閉めます。

カバーの開閉は押しつけながらスライドさせる

●バッテリーを外す

1 格納カバーを押しつけながら下にスライドさせます。格納カバーが上に開きます。

2 オレンジ色のレバーを押し下げて、バッテリーをスライドさせ取り出します。

3 格納カバーを下ろし、押しつけながら上にスライドさせて、格納カバーを閉めます。

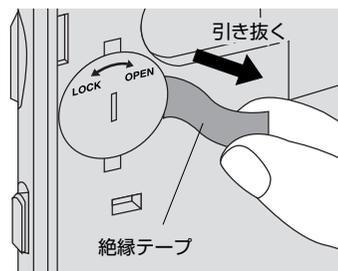
オレンジ色のレバー

⚠ 充電器に関する安全上の注意

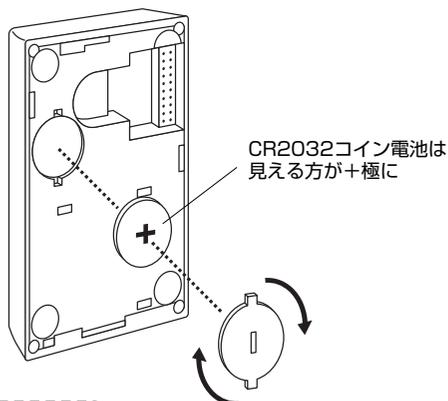
●充電器はAC100-240V 50/60Hzで動作します。
●充電操作中、バッテリーは高温や高圧や熱源から避けてください。
●バッテリーは24時間以上充電しないでください。
●充電器に子供を近づかせないで下さい。

時計電池の取付

本製品の時計機能は、バッテリーを外す場合に備えてCR2032のコイン電池（同梱）1個で常時動いています。

●本製品をはじめて使用される場合

本体裏側の時計電池のカバーから出ている絶縁テープを引き抜いてください。そのまま使用できます。

●電池の取替え方法

1. 本体の裏側にあるカバーを取り除いてください。
2. 表示どおりに、極性を合わせ、CR2032コイン電池を入れてください。
3. バッテリーカバーを元に戻します。

info

●電池寿命は、約2年です。

⚠ 電池に関する注意

●古くなったバッテリーは、速やかに適切に廃棄してください。燃やしたり、埋めたりしないでください。
●交換するときはCR2032のみをつかってください。他のコイン電池を使用すると、発火や爆発の恐れがあります。
●再充電、分解、火気への廃棄はしないでください。
●電池を子供の手の届く所に置かないでください。

日付／時間を設定する

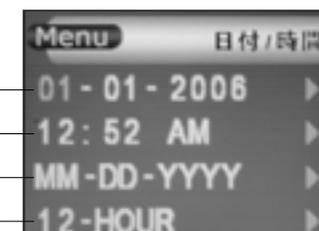
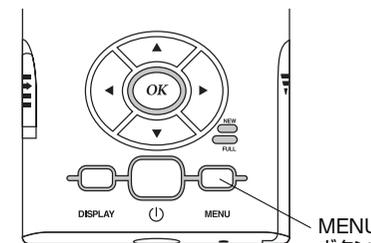
設定する前に、電源がONになっているか確認してください。

1. メニュー画面に入るために、MENUボタンを押します。 ▲▼▶◀ボタンを押すと、選んだ画面が強調されます。
2. ▲▼▶◀ボタンで、「設定モード」に移動し、OKボタンを押します。
3. ▲▼▶◀ ボタンで、「日時/時間」に移動し、OKボタンを押します。
4. ▶◀ ボタンで、設定する項目に移動します。選択した項目が、常に点滅しています。▲ボタンで、その選択した項目の数値が増え、▼ボタンで数値が減ります。

①日 - 月 - 年
②時間
③日付の並び方の設定
YYYY（年）- MM（月）- DD（日）
MM（月）- DD（日）- YYYY（年）
DD（日）- MM（月）- YYYY（年）
④12時間表示・24時間表示の設定

5. 設定後、OKボタンを押すと、設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

info

●メニューモードは、1分以内にボタンを押さないと、中止されます。
●設定の途中で【MENU】ボタンを押すと選択がキャンセルされ、1つ前のメニューに戻ります。

メモリカードについて

ファイルは、市販のメモリカード（SDカード〈Secure Digital Memory Card〉・MMCカード〈MultiMedia Card〉）※以下メモリカード で録画や再生ができます。録画したファイルデータは、お手持ちのメモリカードリーダー・ライターやカードアダプタなどを使って、パソコンなどに取り込むことができます。

≫パソコンへの取り込みについて（P.42）

◆メモリカードへの記録については以下のように自動的に切り替わります。

メモリカードを入れていないとき	→	内蔵メモリに記録
メモリカードを入れているとき	→	メモリカードに記録

info

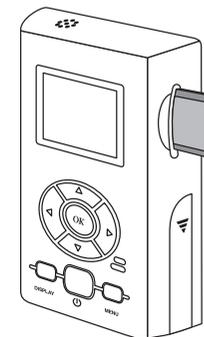
- ●重要なデータは、バックアップすることをお勧めします。
- ●インテリコーダーは、最大2GBのメモリカードまで、対応しています。
- ●メモリカードを使う際はメモリカードの取扱説明書もあわせてお読みください。
- ●SDカードには書込み禁止スイッチがあります。大事な記録の誤った消去を防ぐ場合には使用してください。ただし、本製品ではロックの状態では再生以外の操作は出来ません。

⚠ メモリカードに関する注意

- ●録画したデータは、次のような場合に、損傷する恐れがあります。
- ●メモリカードにデータの読みこみや録画している最中に、カードを取り出す、電源を切る、交換のためにバッテリーを抜くなどした場合
- ●メモリカードを静電気や金属性の物の近くで使用した場合
- ●メモリカードを曲げたり、落したり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ●メモリカードを分解しないでください。
- ●メモリカードを濡れたままにしないでください。
- ●メモリカードを次のような場所で使用、または置かないでください。
- ●熱い場所や直射日光の当たる場所
- ●湿気の多い場所や有害ガスのある場
- ●メモリカードを持ち運んだり、保管する時は、ケースに入れてください。
- ●ウィンドウズのOSやマッキントッシュのコンピューターでフォーマットしたメモリカードは、このインテリコーダーでは、互換性を補償できません。

●メモリカードの挿入・取外し

1 メモリカードをディスプレイ面にロゴを向けた方向に挿入します。カチッというまで押し込んでください。

2 メモリカードを取外すときは、一旦カチッと音がするまで押して、放します。

●録画・再生時間

インテリコーダーは短時間の録画が可能な内蔵メモリを搭載しています。（内蔵16MB）

◆録画時間の目安（メモリカードと画像の度合いによる）

解像度	128MB	256MB	512MB	1G	2G
ファイン	15分	30分	60分	120分	240分
標準	30分	60分	120分	240分	480分
ロングプレイ	40分	80分	320分	320分	640分

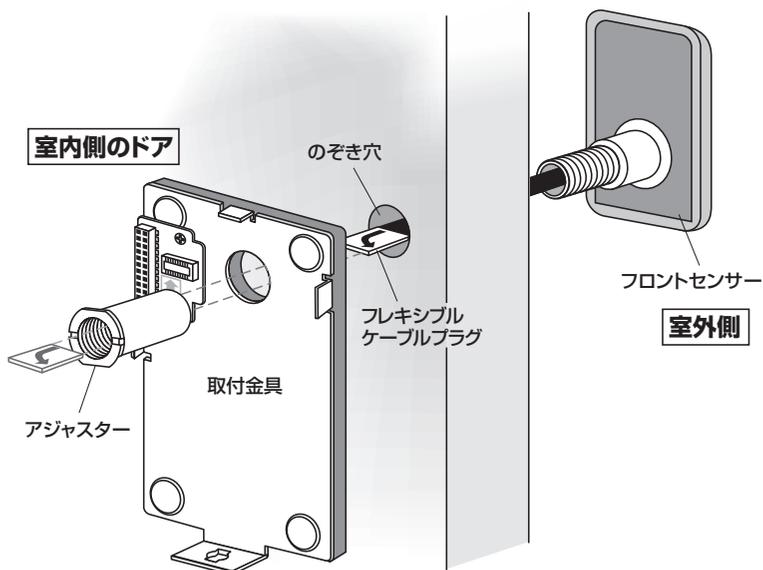
info

- ●ロングプレイにすると画像に乱れが見られることがあります。

インテリコーダーの取付

インテリコーダーはドアスコープがついているのぞき穴を利用して取付けます。

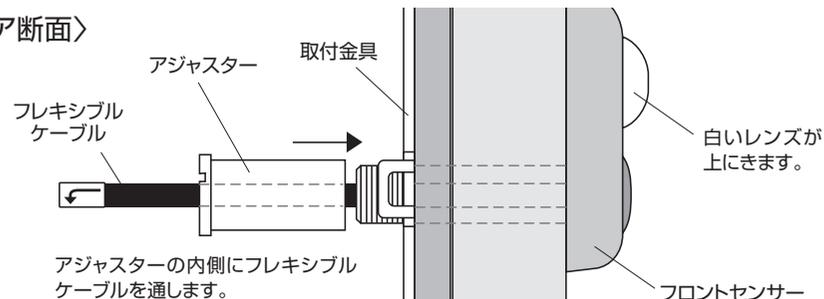
●以下の対応条件を確認

◎ドアスコープがついているドア。（穴径Φ12又は14mm）
◎ドア厚が27mm〜60mm以内。
◎ドアの表面が平らであること。（化粧座等は取外してください）

●取付手順

1 今、ドアについているドアスコープを外します。ドアスコープの屋内側を、十円玉等で左回しにすると外れます。化粧座等は外してください。ネジや化粧座を接着剤等で固定している場合もあります。ドアの破損に注意して作業を行ってください。

2 フロントセンサーのチューブの中に入っているフレキシブルケーブルを引き出してください。

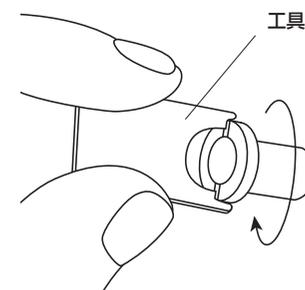
※切れやすいので、ひねったり折ったりしないでください。

〈ドア断面〉

3 のぞき穴にチューブとフレキシブルケーブルを通して、フロントセンサーを屋外側に取付けます。このとき白いセンサーレンズが上にくるようにしてください。フロントセンサーの裏側は滑り止めになっています。落下させないようにドア押しつけていてください。

4 取付金具の穴にフロントセンサーのチューブとフレキシブルケーブルを通し、取付金具をドアの屋内側に押し付けながら、アジャスターでフロントセンサーに取付金具を取付けます。

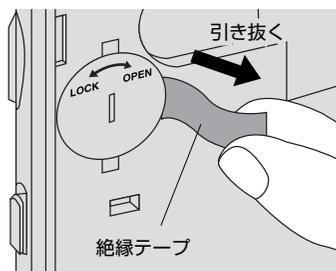
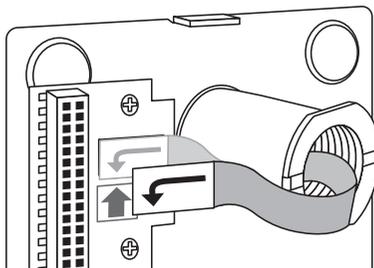
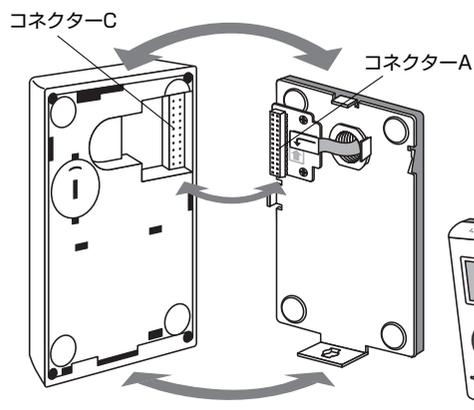
5 アジャスターを右に回して固定します。図の様に工具を使ってしっかりと締め込んで下さい。

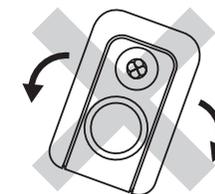
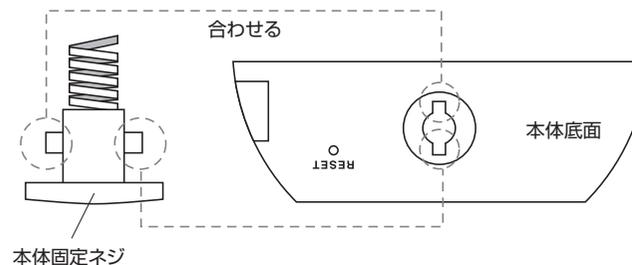
info

●ドア厚によってアジャスター（大・小）を選んでください。
ドア厚 27〜40mm ▶ アジャスター小
40〜60mm ▶ アジャスター大

⚠ ドアへの取付に関する注意

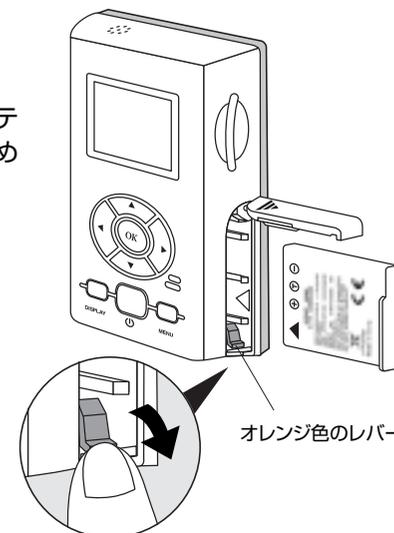
●ドア表面にエンボス加工のあるものへのお取付けはおやめください。
●ドア表面がレザー張りの場合は、キズに注意してください。
●本製品の取付けに伴うドアの外観上の変化（紫外線による経年変化を含）については、あらかじめ建物の所有者の了解を確認してください。

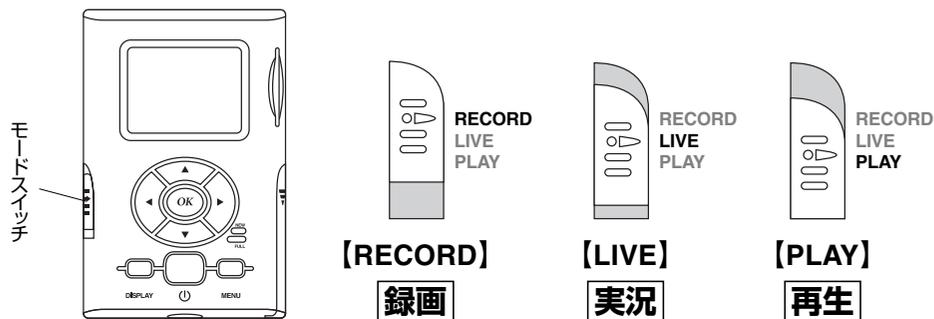
インテリコーダーの取付　つづき

6 フレキシブルケーブルプラグを取付金具のコネクターBに接続します。このとき図の様に、プラグの矢印がむかいあわせになるようにして、しっかり取付けます。

7 本体の裏側から時計電池の絶縁テープを取り除きます。

8 本体を取付ブラケットに引掛けます。本体裏側のコネクターCと取付金具のコネクターAがしっかり接続されるように、カチッというまで強く押し込みます。

9 本体固定ネジを本体の底の穴に通し、右回しに締め、取付金具に本体を固定します。

取付後、フロントセンサーを回さないでください。フレキシブルケーブルが切断される恐れがあります。

10 バッテリーを挿入します。格納カバーを矢印の方向に押しながらスライドします。金属製のバネで自動的にカバーが持ち上がります。

11 オレンジ色のレバーを押し下げて、バッテリーを挿入します。そして、カバーを閉めます。

モードスイッチについて

インテリコーダーは、【RECORD】【LIVE】【PLAY】の3つのうちのいずれかで設定し、作動します。ご希望の操作モードは、本体の左側側面のモードスイッチを切り替えることで選択できます。
初めて使うときは、モードスイッチを【RECORD】にします。
電源を押して本体の電源を入れます。カメラは、15秒以内に稼動します。

●お使いになる前に

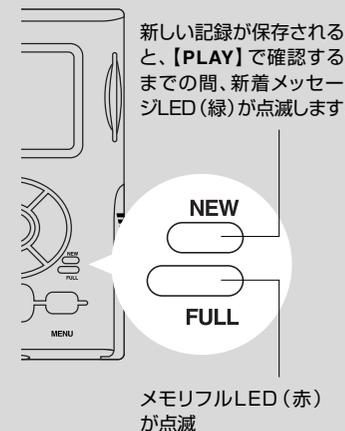
◎バッテリー表示をチェックし、メモリカードが正しく挿入されているか確認してください。
◎日付／時刻の設定をしてください。≫P.12
◎インテリコーダーは、さまざまな言語で表示できます。ご希望の言語を選択してください。≫P.39　（初期設定は日本語になっています。）

info

●バッテリーを節電するために、インテリコーダーは使用していない時や動きを探知していない時などに、待機状態になります。

【RECORD】モード 録画

インテリコーダーは【RECORD】モードのとき、玄関や勝手口などの来訪者／侵入者を自動的に高解像度の音声付きビデオで録画します。不在時の監視にご利用ください。インテリコーダーは【RECORD】モード時には自動的に録画を行います。

1. モードスイッチを【RECORD】に切り替えます。
2. カメラアイコン は、カメラが作動していることを示します。バッテリーアイコン は、バッテリー残量（目安）が表示されます。
3. フロントセンサーの前で人等の動きを探知すると、ビデオカメラが約3秒で録画をはじめます。動きが中断して10秒（または5秒）たつまで、録画し続けます。
4. 録画したファイルは、内蔵メモリに保存されます。あるいは、メモリカードが有効であれば、順序どおりにメモリカードに保存されます。メモリフルになると、録画をやめ、メモリフルLED（赤）が点滅し、お知らせするので、新しいメモリカードと交換するか、保存したメモリを削除してください。
5. 検知して録画している間は、自動的にディスプレイ（液晶モニタ）が起動します。新しい記録が保存されると、【PLAY】で確認するまでの間、新着メッセージLED（緑）が点滅します。
6. 動画ファイルには日付と時刻が記録されています。（DISPLAY）ボタンを押すごとに、ディスプレイ表示有り／文字表示なし／ディスプレイ表示無しに切り替わります。

info

●動きがとても遅い・速いとき、動いたものが、とても小さい場合はモーションセンサーは、稼動しないことがあります。

画面の見方／【RECORD】【LIVE】

ホワイトバランス

A　オート… 自動調整
太陽光… 太陽光を補正
蛍光灯… 緑を補正
電 球 … 赤を補正
日 陰 … 青を補正

画質

FINE　高画質 640×480…15fps
SP　標　準 320×240…30fps
LP　低画質 320×240…24fps

検知中
センサーが移動体を検知したとき表示します。

自動消去
新しい記録を上書きしています。
自動消去ON 上書き可
自動消去OFF 上書き不可

カード挿入中／書き込み可能
カード挿入中／書き込みロック中
赤で表示

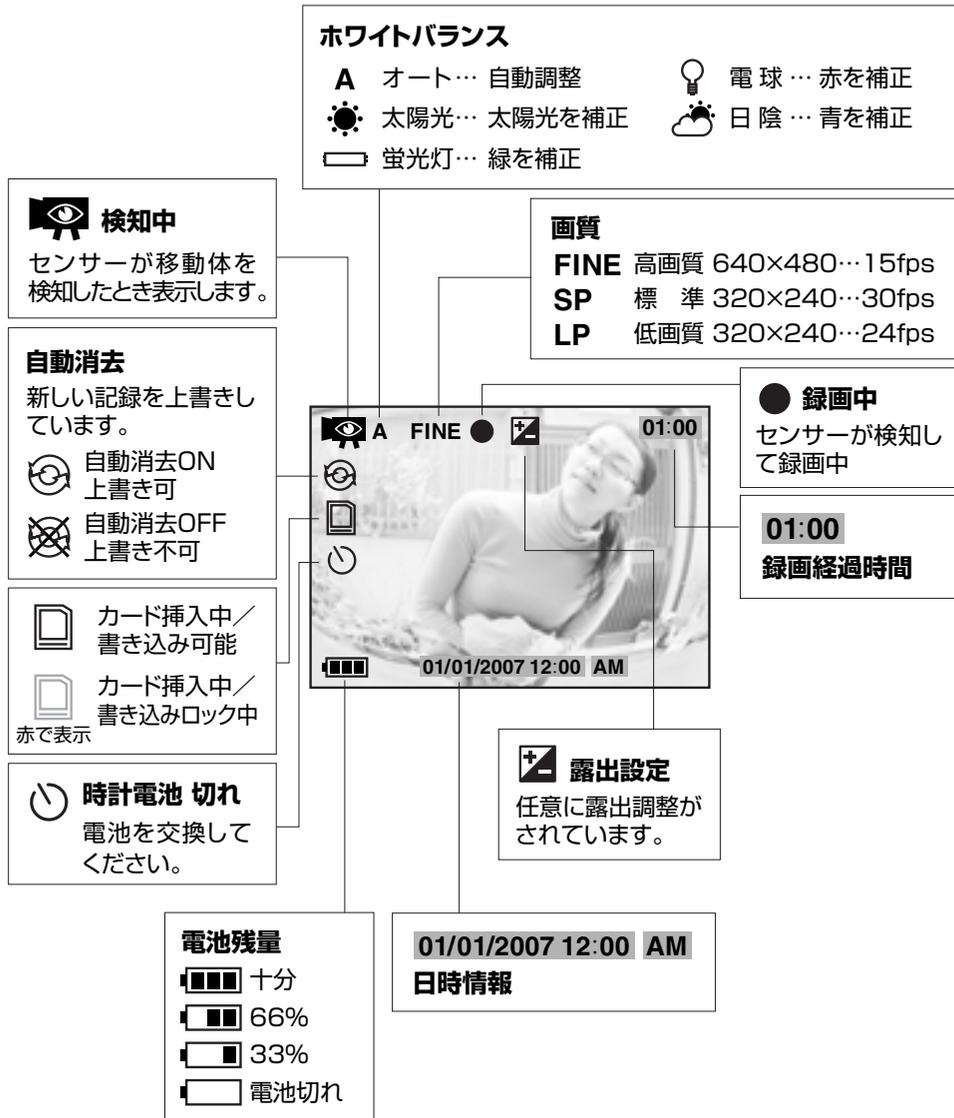
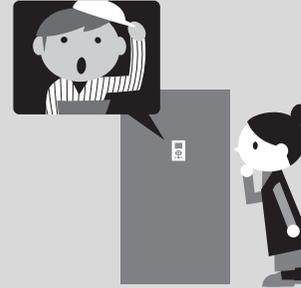
時計電池 切れ
電池を交換してください。

録画中
センサーが検知して録画中

01:00
録画経過時間

露出設定
任意に露出調整がされています。

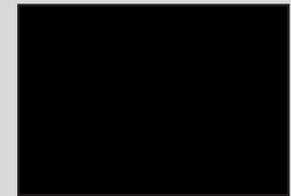
電池残量
十分
66%
33%
電池切れ

01/01/2007 12:00 AM
日時情報

【LIVE】モード 実況

インテリコーダーは【LIVE】モードのとき、玄関や勝手口などの来訪者／侵入者を検知し、自動的にディスプレイを起動し監視を開始します。とても広い視野角（125度）のレンズなので、ドアを開ける前に、誰がそのドアの前にいるのかわかります。任意に高解像度の音声付きビデオで録画することが出来ます。インテリコーダーは【LIVE】モード時には自動的に監視を行います。

1. モードスイッチを【LIVE】に切り替えます。
2. カメラはドア前の周辺区域の動きを監視し始めます。フロントセンサーの前で人等の動きを探知すると自動的にカメラとディスプレイが起動し、ドア前の状況を監視し始めます。動きが中断して10秒（または5秒）たつと、待機状態になります。
3. ディスプレイで、ドア前の様子を確認できます。DISPLAY ボタンを押すごとに、ディスプレイ表示有り／文字表示なし／ディスプレイ表示無しに切り替わります。▶を押すと、ビデオ画質が変わります。（FINE/SP/LP）
4. OK ボタンを押すと録画を開始します。もう一度 OK ボタンを押すと、録画を中止します。録画したファイルは、内蔵メモリに保存されます。あるいは、メモリカードが有効であれば、順序どおりにメモリカードに保存されます。
5. メモリフルになると、録画をやめ、メモリフル表示（赤）が点灯し、お知らせするので、新しいメモリカードと交換するか、保存したメモリを削除してください。

ディスプレイ表示有り

文字表示なし

ディスプレイ表示無し

【PLAY】モード 再生

【PLAY】モードでは本体ディスプレイを用い録画ファイルの再生が行えます。新着メッセージLED（緑）が点滅しているのは、新規録画（まだ確認していない録画ファイル）があることをお知らせしています。

1. モードスイッチを【PLAY】に切り替えます。電源スイッチをONにします。録画ファイルがサムネイルで表示されます。
   ※【PLAY】モードの時は操作前に電源をONにしてください。
2. ▲▼ ▶ ◀ ボタンで、確認したいファイルを選びます。
3. OK ボタンを押すと、ファイル再生されます。
4. OKボタンを押すごとに、ファイルは、再生／一時停止を繰り返します。
5. DISPLAY ボタンを押すごとに、ディスプレイ表示有り／文字表示なし／ディスプレイ表示無しに切り替わります。

録画ファイルがサムネイルで表示されます。

●1分間何もしないと待機状態になります。

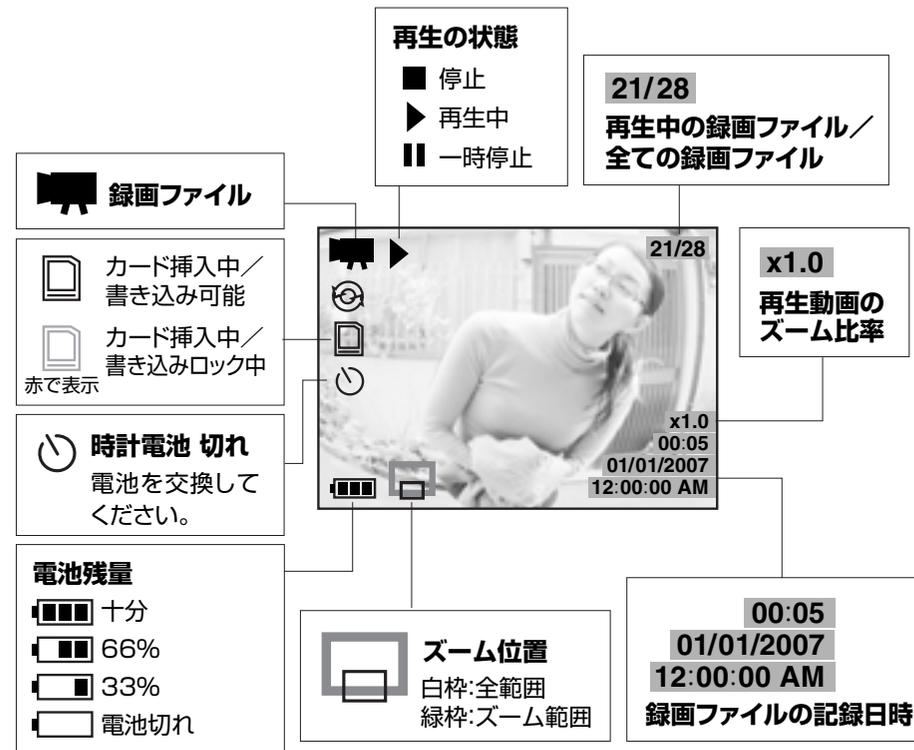
早送り・巻戻し
ファイルの再生中に ◀ を押すと巻き戻しになり、▶を押すと早送りになります。

ズームイン・アウト
ファイルの再生中に ▲ を押すとズーム（拡大)になり、▼ を押すとズームアウト（縮小)になります。
ズーム機能はデジタル処理なので、もし4倍ズームにすると、画質は低下します。

拡大した画像を移動
ズームイン中に ▲▼ ▶ ◀ を長押しすると、見たい位置にパンします。

ファイルの前後へのスキップ
ファイルの一時停止中／停止中に ◀ ▶ を押すと、前後のファイルにスキップします。

音量の調節
ファイルの一時停止中／停止中に ▼ を押すと音量が大きくなり、▲で音量が小さくなります。

画面の見方／【PLAY】

info

- ●インテリコーダーは、録画ファイルの日付と時間の情報を保存します。
- ●新着メッセージLEDは、そのファイルを再生すると消えます。
- ●【PLAY】モードのとき、ビデオ録画はできません。
- ●録画ファイルの序列は、DCF索引によるものです。CLIP00001からCLIP09999までです。
- ●DFC規格（Design rule for Camera File system）は対応機器の間で画像の互換性があります。

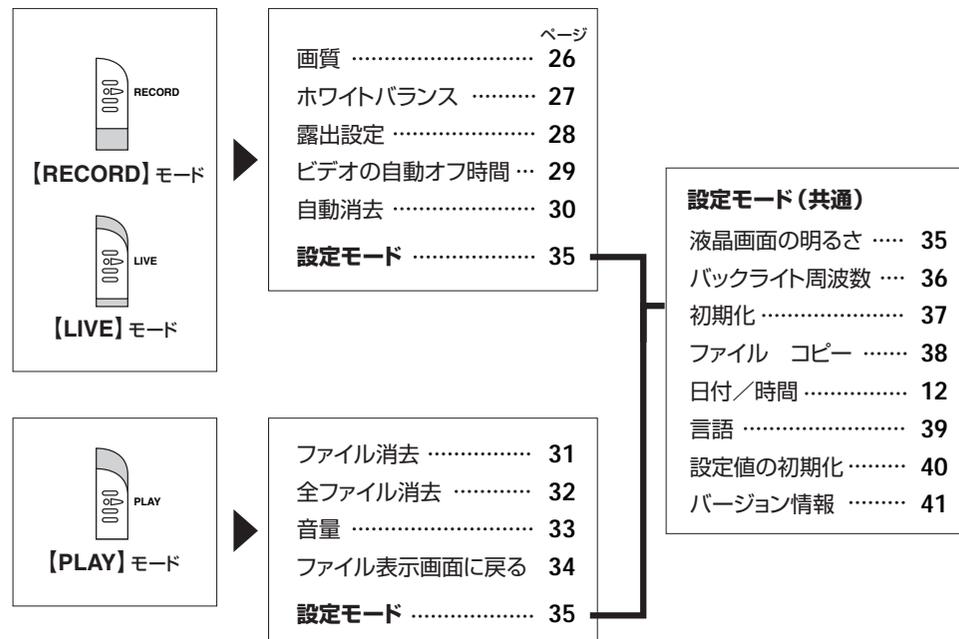
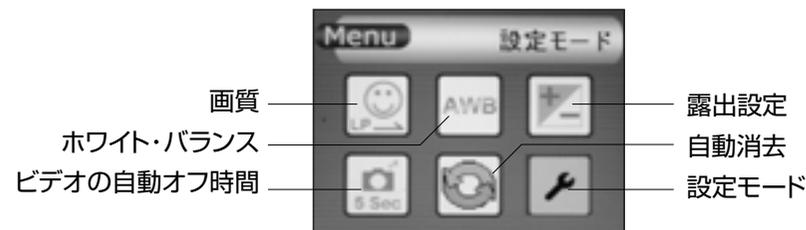
MENUモード

お使いになる前に電源がONになっているか確認してください。

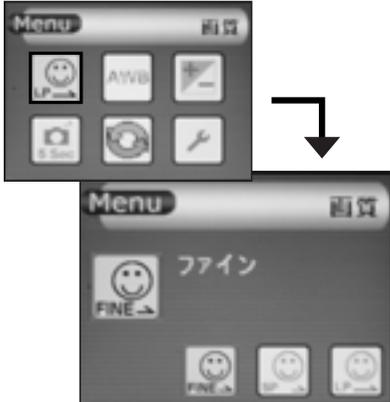
1. メニュー画面に入るために、（MENU）ボタンを押します。メニュー画面になります。
2. ▲▼▶◀ ボタンを押すと、選んだ画面が強調されます。
3. （OK）ボタンを押すと、選択したメニュー画面に入ります。
4. 設定が終わったら、（MENU）ボタンを押すと、メニュー画面を終了します。
   MENUモードの構成（下図）を参照してください。

info

●メニューモードは、1分以内にボタンを押さないと、中止されます。
●設定の途中で（MENU）ボタンを押すと選択がキャンセルされ、1つ前のメニュー画面に戻ります。

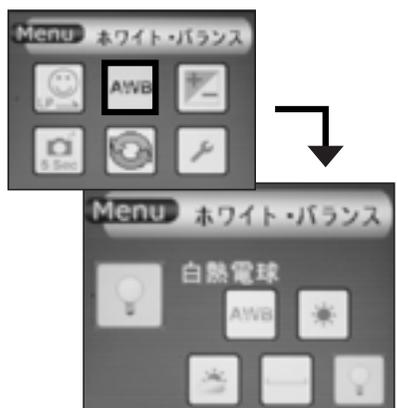
●MENUモードの構成

MENU画面／【RECORD】【LIVE】

◎メニューモードは、1分以内にボタンを押さないと、中止されます。
◎設定の途中で（MENU）ボタンを押すと選択がキャンセルされ、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●画質

録画中の画質を選択できます。初期設定はSPに設定されています。

FINE	Fine／高画質 640×480 15fps
SP	Standard Play／標準 320×240 30fps
LP	Long Play／低画質 320×240 24fps

1. ▲▼▶◀ で「画質」に移動します。
2. （OK）ボタンで、設定モードに入ります。
3. ▲▼▶◀ で画質を選択します。
4. （OK）ボタンを押すと、選択した画質で確定し、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●ホワイトバランス

ホワイトバランスとは、被写体を自然な色合いで撮影できるように白を基準に色味を調整することです。通常、ホワイトバランスは自動的に調整されます。生活環境に合わせて手動でホワイトバランスを調整することで、よりよい結果を得られます。

アイコン	説明
AWB	自動／自動的に調整
☀	晴天／太陽光での撮影
曇りアイコン	曇り／日陰で青みがかかるとき
蛍光灯アイコン	蛍光灯／蛍光灯下で緑がかかるとき
電球アイコン	白熱電球／電球下で赤みがかかるとき

1 ▲▼▶◀ で「ホワイトバランス」に移動します。

2 (OK) ボタンで、設定モードに入ります。

3 ▲▼▶◀ で効果を選択します。（オート･太陽光･日陰･蛍光灯･電球）

4 (OK) ボタンを押すと、選択した画質で確定し、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●露出設定

撮影時の明るさに応じて、露出値を手動で補正することができます。逆光、間接照明、背景が暗い場合の撮影などで利用するとよりよい結果を得られます。

▶

通常（補正なし）
0.0
暗く（マイナス方向へ補正） -2.0 0.0 2.0 明るく（プラス方向へ補正）

1 ▲▼▶◀ で「露出設定」に移動します。

2 (OK) ボタンで、設定モードに入ります。

3 補正調整値は、◀ でマイナス方向へ補正（より暗く）、▶ でプラス補正（より明るく）になります。

4 設定後、(OK) ボタンを押すと、調整値を保存し画面に戻ります。

5 設定の途中で、(DISPLAY) を押すと、選択がキャンセルされ、1つ前のメニュー画面に戻ります。

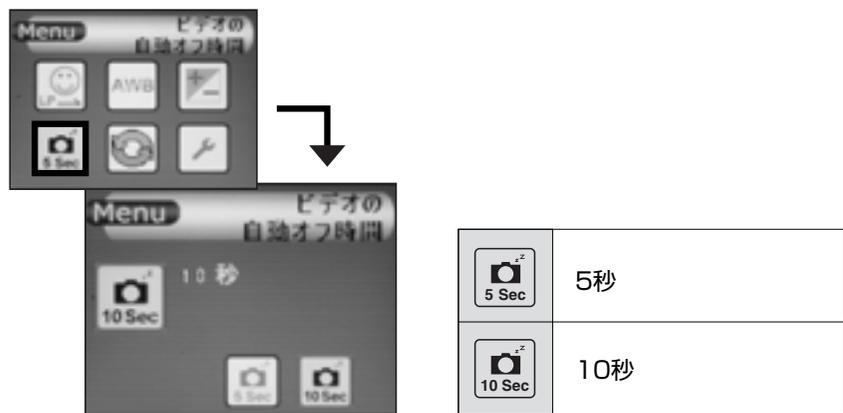
MENU画面の説明

●ビデオの自動オフ時間

インテリコーダーには、省電力機能があり、次のような場合には待機状態になります。

①【RECORD】【LIVE】モード中、何も移動体を検知していない時
②【PLAY】モード中、一定時間、何もしない状態になっている時

①②の状態になってから、設定した時間（5秒または10秒）たつと待機状態になります。

アイコン	設定
5 Sec	5秒
10 Sec	10秒

1 ▲▼▶◀ で「ビデオの自動オフ時間」に移動します。

2 OK ボタンで、設定モードに入ります。

3 ▲▼▶◀ で5秒か10秒を選択します。

4 設定後、OK ボタンを押すと、設定を保存し画面に戻ります。

●自動消去

自動消去とは、メモリフルになった時に、最も古いファイルを削除し新しいファイルを上書きする機能です。

アイコン	設定
（ON）	自動消去ON（上書きします）
（OFF）	自動消去OFF（上書き不可）

1 ▲▼▶◀ で「自動消去」に移動します。

2 OK ボタンで、設定モードに入ります。

3 ▲▼▶◀ でON・OFF（有効・無効）を選択します。

4 設定後、OK ボタンを押すと、設定を保存し画面に戻ります。

●自動消去ONにすると、大事な記録を消してしまう場合があります。防犯用途でご使用の場合は自動消去OFFに設定されることをおすすめします。
●初期設定では自動消去OFFになっています。

MENU画面の説明

MENU画面／【PLAY】

【PLAY】モードの時は電源ON/OFFを手動で行ってください。

1 はじめにモード切替を【**PLAY**】にして、電源を入れディスプレイを表示させせます。

2 録画ファイルがサムネイルで表示されます。

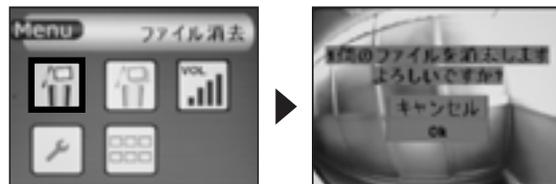
◎「ファイル表示画面へ戻る」アイコンを選択して OK ボタンを押すと、サムネイル表示の画面へ戻ります。
◎メニューモードは、1分以内にボタンを押さないと、中止されます。
◎設定の途中で (MENU) ボタンを押すと選択がキャンセルされ、1つ前のメニュー画面に戻ります。

録画ファイルがサムネイルで表示されます。

Menu 設定モード

ファイル消去
全ファイル消去
設定モード
音量
ファイル表示画面に戻る

●ファイル消去

指定した記録ファイルを消去します。

1 ▲▼ ▶ ◀ ボタンを使って、サムネイル上で、消去したいファイルに移動します。

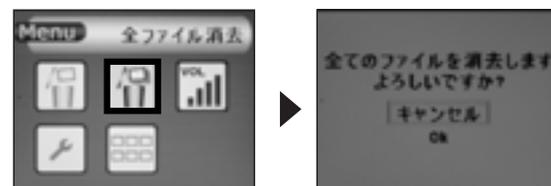
2 (MENU)ボタンを押すと、メニュー画面になります。

3 「ファイル消去」アイコンを指定し、OK ボタンを押します。

4 ディスプレイに「1個のファイルを消去します。よろしいですか?」と表示されるので、 ▲▼ ボタンで、「キャンセル」または「OK」を選択します。 OK ボタンで選択を確定します。

5 「OK」を選択すると、そのファイルは消去され、ディスプレイは、サムネイル表示になります。「キャンセル」を選択すると、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●全ファイル消去

メモリに記録している全てのファイルを消去します。
※メモリカード挿入中には、内蔵メモリは消去されません。

1 (MENU)ボタンを押すと、メニュー画面になります。

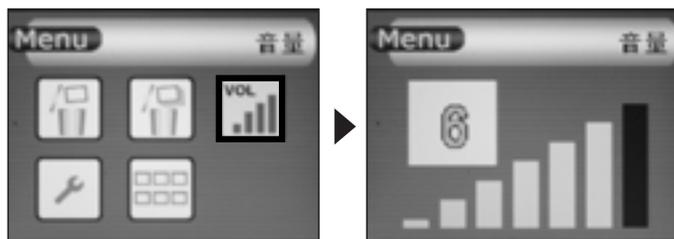
2 ▲▼ ▶ ◀ で「全ファイル消去」に移動します。

3 OK ボタンで、設定モードに入ります。（参照P.35）

4 ディスプレイの全面に「全てのファイルを消去します。よろしいですか?」と赤く表示されるので、 ▲▼ ボタンで「キャンセル」または「OK」を選択します。OK ボタンを押すと、消去が実行されます。

5 「OK」を選択すると、全てのファイルは消去され、1つ前のメニュー画面に戻ります。「キャンセル」を選択すると、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●音量

再生中の音量を調整できます。

1 ▲▼▶◀ ボタンで「音量」に移動します。

2 OK ボタンで、設定モードに入ります。

3 ▲▼▶◀ ボタンで音量レベル（7段階）を調整します。

4 OK ボタンを押すと、選択した音量が確定され、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●ファイル表示画面に戻る

1 「ファイル表示画面に戻る」アイコンを選択して OK ボタンを押すと、はじめのサムネイル表示の画面へ戻ります。

MENU画面の説明

設定モード

「設定モード」は全てのモードに共通する機器の設定を行います。
【RECORD】【LIVE】【PLAY】モードのいずれのメニュー画面にも設定してあります。
（MENUモードの構成 P.25 参照）

●液晶画面の明るさ

液晶画面（ディスプレイ）の明るさを-2.0から2.0までの5段階で調整できます。

1 ▲▼▶◀ ボタンで、「液晶画面の明るさ」に移動し、OK ボタンを押します。

2 ◀ ボタンで、画面は暗くなり、▶ボタンで、明るくなります。

◎メニューモードは、1分以内にボタンを押さないと、中止されます。
◎設定の途中で MENU ボタンを押すと選択がキャンセルされ、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●バックライト周波数（50/60Hzフリッカ対応）

この設定ではフリッカ（ちらつき）対策として、バックライト周波数を50Hzまたは60Hz対応に変更できます。お住まいの地域の電源周波数に設定してください。

周波数50Hzの地域に於いて、60Hzの設定で使用すると、映像にフリッカ（ちらつき）がでる場合があります。設定を50Hzにしてください。

50Hz	東日本:50Hz
60Hz	西日本:60Hz

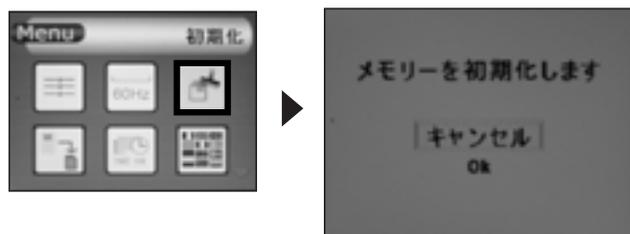
※初期設定では、60Hzに設定されています。

1 ▲▼▶◀ ボタンで、「バックライト周波数」に移動し、OK ボタンを押します。

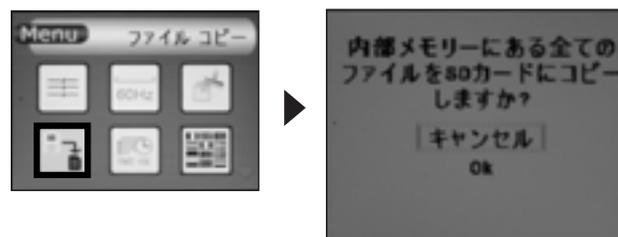
2 ▲▼▶◀ ボタンで、お住まいの地域に合わせて、50Hzか60Hzを選択します。

3 設定後、OK ボタンを押すと、設定を保存し、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●初期化（メモリフォーマット）

初期化とは、メモリを消去する機能です。メモリ内の記録はすべて消去されます。メモリカード挿入時には、メモリカード内のインテリコーダーで記録したファイル、他の機器で作成したファイルと共に消去されます。

1. ▲▼▶◀ ボタンで、「初期化」に移動し、OKボタンを押します。
2. ▲▼▶◀ タンで「キャンセル」または「OK」を選択します。 OK ボタンを押すと、選択を確定します。
3. 「OK」を選択すると、メモリカードのファイルが消去され、画面に戻ります。
4. 「キャンセル」を選択すると、1つ前のメニュー画面に戻ります。

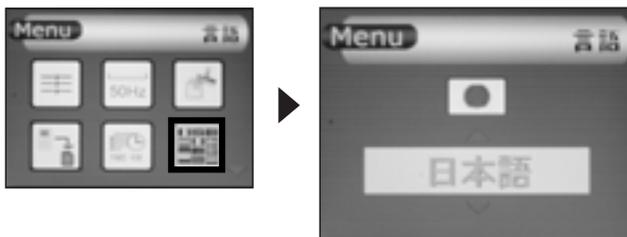
●ファイルコピー（SDへ）

インテリコーダーは、メモリカード（SD/MMCカード）を挿入すると、自動的に検出します。録画ファイルは、内蔵メモリからメモリカードに移行できます。「全てのファイルをコピーする」は、内蔵メモリからメモリカードに一度に全てのファイルをコピーするときに使います。

1. ▲▼▶◀ ボタンで、「ファイルコピー」に移動し OKボタンを押します。
2. ▲▼▶◀ で「キャンセル」または「OK」を選択します。
3. OK ボタンを押すと、コピーを開始します。

●内蔵メモリからコピーしたファイルは、新たなフォルダ　/DCIM/　○○○　FLASH　/.に保存されます。
　○○○は、他のフォルダの間で、最後尾の数を持ってきます。
●メモリカードにコピーした後でも、内蔵メモリにある元のファイルは、消去されません。

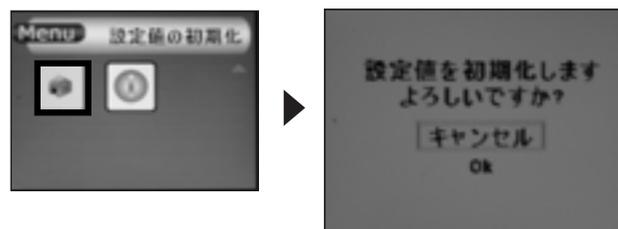
MENU画面の説明

設定モード つづき

●言語

1 ▲▼▶◀ ボタンで、「言語」に移動し、OK ボタンを押します。

2 ▲▼▶◀ ボタンで、言語を選択します。選択した言語によって、国旗が変わります。

3 設定後、OK ボタンを押すと、設定を保存し、1つ前のメニュー画面に戻ります。

●設定値の初期化

1 ▲▼▶◀ ボタンで、「設定値の初期化」に移動し、OK ボタンを押します。

2 ▲▼▶◀ ボタンで、「キャンセル」または「OK」を選択します。OK ボタンで、選択が確定します。

3 「OK」を選択すると初期設定の状態になり、**【RECORD】【LIVE】**モードでは1つ前のメニュー画面に戻り、**【PLAY】**モードではサムネイル表示に戻ります。

MENU画面の説明

設定モード つづき

●バージョン情報

ファームウェア（専用ソフト）のバージョンを確認できます。

1 ▲▼▶◀ ボタンで、「バージョン」に移動し、OK ボタンを押します。

PCへの取り込み

映像ファイルをメモリカードから直接お手持ちのパソコンにダウンロードするには、そのパソコンと互換性のあるマルチメディアカードリーダーやSD/MMCカードリーダーが必要です。インテリコーダーは、映像ファイルをAVI形式で圧縮しています。
標準的なファイルの表示名は次の通りです。

Root:folder DCIM　> 100CODER　> CLIP0001～2、3

のようにお手持ちのパソコン画面に表示されます。

●ソフトウェアについて

お手持ちのパソコンで、録画した動画ファイルを閲覧するにはXvidコーデックが必要です。フリーソフトで、Xvidはダウンロードできます。

http://www.koepi.org/xvid.shtml

ソフトウェアをインストールしたら、再起動する必要があります。
DivXコーデックの最新のソフトウェアは、DixXのウェブサイトでもダウンロードできます。

http://www.divx.com

●操作中にトラブルが発生したら、次のガイドに従い、調べてください。

症状	対処
ディスプレイに画像が表示されない	◎モードスイッチをRECORDかLIVEにしてください。 ◎充電したバッテリーを完全に使い切ってください。 ◎全てのケーブルをしっかり接続してください。
ディスプレイに「センサーエラー」が表示される	◎フレキシブルケーブルのプラグが、端子にきちんと接続しているか確認してください。 ◎カメラに覆いがかぶさってないことを確認してください。
音声がしない	◎ディスプレイ画面で、音量が十分に上がっているか確認してください。
電源が切れる	◎バッテリーが切れているか、切れかけています。 →充電したバッテリーを挿入してください。
自動録画が機能しない	◎LIVEやPLAYや設定モードでは、自動録画機能はありません。 ◎モードスイッチをRECORDに切り替えてください。
バッテリー残量表示が、正しく表示されない	◎長時間バッテリーを極度に暖かい場所や寒い場所で使用した。 →使用温度範囲内で使用してください。 ◎バッテリーが完全に切れている、もしくは充電できない。 →新しいバッテリーと交換してください。
録画ができない	◎SD/MMCカードにフルで録画されていて、空き容量がない。 →不要なファイルを消去して再度録画してください。 ◎不適切にフォーマットされたSDが挿入されている。 →SDをフォーマットするか、違うSD/MMCカードを使用してください。 ◎バッテリー残量表示を確認してください。

症状	対処
SD/MMCカードなし	◎SD/MMCカードが挿入されていない、または、読み込めない。 →きちんと挿入してください。≫(参照P.14) ◎SD/MMCカードが破損している、またはフォーマットしたファイルが適切ではない。 →SD/MMCカードを取り出し、確認して再度挿入してください。もし、また同じように表示が出たら、違うSD/MMCカードを使用してください。
SD/MMCカードが挿入できない	◎SD/MMCカードは、ロゴ表示面を表に向けて挿入してください。
ディスプレイに 🕐 と表示される	◎日時を設定してください。 ◎新しい時計電池と交換してください。

主な仕様

	名称	インテリコーダー
総合	品番	AC201
	耐久構造	IP44
	ビデオ信号方式	NTSC/PAL
	使用温度範囲	0℃～50℃
	使用湿度範囲	10%～85%
	保存温度範囲	-20℃～60℃
	質量	本体約210g（バッテリー除く）　バッテリー21g　充電器74g
	外形寸法	本体110×72×24mm
	外形寸法	フロントセンサー60×40×13mm
	外形寸法	充電器28×53×95mm
	バッテリー駆動時間	連続使用時　約450分
	消費電力	0.5W（駆動時）
	言語	9カ国
	対応ドア厚	27～60mm
	電源電圧	100V　AC、50/60Hz
電源部	電源	リチウムイオンバッテリー　3.7V　1050mAh
	電源装置	ACアダプター　O/P6.0V 600mA　充電器O/P4.2VDC
	撮像素子	1/5C-MOS　約300,000pixels
カメラ部	有効画素数	30万画素
	最低被写体照度	35Lux以上
	焦点距離	f:4.6～22.2mm（35mm換算28～135mm）
	撮影距離	前端3mm～∞
	レンズ画角	125度
	スコープ径	Φ12mm-14mm
	バランス	ホワイトバランス・露出補正（AUTO・手動）
	センサー	PIR（パッシブインフラレッド）赤外線式
センサー部	センサー探知距離	2.0M
	検知エリア	水平125度　垂直90度
	ファイルタイプ	AVI（Audio Video Interleaving）方式
記録部	ビデオフォーマット	MPEG4
	記録媒体	内蔵12MB　SD/MMC最大2GB
	記録動画	Fine　640×480　15fps
		SP（StandardPlay）　320×240　30fps
		LP（LongPlay）　320×240　24fps
ディスプレイ部	モニター	1.5LTPS ColorTFT(557×324)

SD/MMC（市販品）での記録の目安

解像度	128MB	256MB	512MB	1G	2G
ファイン	15分	30分	60分	120分	240分
標準	30分	60分	120分	240分	480分
ロングプレイ	40分	80分	160分	320分	640分

製品の改良の為、上記の重量と寸法、デザインと仕様は予告なしに変更する場合がございます。ご了承ください。

保証書

この製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様のお買い上げの日から1年間の保証期間中に、取扱説明書の使用方法および注意書きに基づいた正常なご使用状態で万一故障した場合には下記の保証規定により無料で修理いたします。必ず本保証書を添付の上、修理をご依頼ください。

なお、ご使用中に生じる磨耗やキズなど外観上の変化については保証外とします。

★欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

●商品名	AEGIS　モーションセンサー式モニター付ビデオカメラ インテリコーダー AC201
●保証期間	お買い上げ日から1年間
★お買い上げ年月日	年　月　日
★お客様 ★ご住所	〒　TEL（　）　-
★お客様 ★お名前	
★販売店 ★店名住所	〒　TEL（　）　-

●保証規定

1.保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。

(a) 取扱説明書に記載された使用方法および注意事項に反する取り扱いによって破損・故障が生じた場合。また破損・故障の原因が本製品の機器以外にある場合。

(b) 使用上の誤り、改造、調整、分解、修理等をされたことにより生じた故障・損傷の場合。

(c) 火災・地震・風水害・落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧等による故障・損傷の場合。

(d) お買い上げ後の輸送・移動・使用時の落下、ショック、水かぶり、高温多湿の場所への放置などの保管上の不注意からなる故障・損傷の場合。

(e) 保証書の提示がない場合。

(f) 保証書の指定事項の未記入,あるいは字句を書き換えられた場合。

●保証・アフターサービスについて

(a) 保証期間はお買い上げ日から1年間です。

(b) 保証書（本書に印刷されています）は、必ず各事項の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくご確認の後、大切に保管してください。

(c) 修理を依頼されるときはまず、取扱説明書に記載のあるトラブルシューティングを確認いただき、また配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常のある場合は修理依頼をしてください。

(d) 保証期間が過ぎているとき:お買い求めの販売店、弊社窓口へご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

(e) あらかじめご承知いただきたいこと:修理に代わって同等品と交換させていただく場合があります。また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご了承ください。